

ASC 文法カフェ

長谷川 信子 (ASC・顧問)

今年度もASC「文法カフェ」を開催します。

「文法カフェ」では、「英文法」について、試験やテストとは異なった視点で、「コトバ一般、日本語の体系」にも言及しながら「英語の体系・規則性、文法」を考えます。

高校までの「覚えて学ぶ文法」から「考えながら学ぶ文法」、「コトバの力、知的活動を支える規則性」を感じてもらう時間です。

質問は大歓迎。「英語のどうして？」を深く考えてみましょう。

第1回(5月30日)と第2回(6月6日)で「間違いの理由」を扱います。

間違える理由には、いろいろあります。「まだ学んでいないこと」なら、間違っても当然ですし、「不注意」はしないようにできます。ただ、「勘違い」「間違っ覚えてしまった」間違いも沢山あるでしょう。そして、そうした間違いの背後に、「日本語からの影響」「学び方、教わり方が原因」「英語の規則自体の例外性や難しさ」があることも少なくありません。そうした間違いを「正す」には、その原因から考えることが必要です。第1回は、「日本語からの影響」と「間違い」の関係を扱います。日本語の体系、日本語と英語の違いから、英語の規則・体系を考えます。自分の間違いの「原因」を探りたい人、「英語を教えたい・教えてる人」、「日本語の文法も考えて見たい人」是非、参加してみてください。

第1回 間違いの原因 —日本語からの影響かも?—

以下は、日本語の表現と(それに対応する?)英語の表現ですが、英語は全て「間違い」「非文法的」です。どこがどう間違っているか、わかりますか? こんな間違いは「やらない」かもしれません。でも、これらは、みなさんの「間違い」の実例です。「やらない」(と思っている)学生も、「やっちゃうかも?」と思う学生も、どうしてこんな間違いをするか、考えて見て下さい。もちろん、「英語の規則の習得が不十分」であることは確かです。でも、日本語からの影響(母国語の言語感覚が、英語の表現に無意識的に出てしまう)が背後にありそうです。特に、会話などでは、日本語の話し言葉の特徴が容易に顔を出します。これらの「間違い」から、英語と日本語の体系的な違いを考えてみましょう。

ジョギングしよう。

Let's jogging.

何冊 本を読みましたか。

How many did you read books?

このホテルはインターネットが使えません。

This hotel can't use the internet.

寝る前に母に電話した。

I called my mother before I go to bed.

「この映画見た?」「うん、見た。」

"Did you see this film?" "Yeah, I saw."

母が買ってくれたこのバッグは高かった。

My mother bought me this bag was expensive.

日本料理は 何が好きですか?

What do you like Japanese food?

「何 見ましたか?」「『君の名は。』です。」

"What movie did you see?" "It's 'Kiminonawa'."

などなど。